

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第2回会議
開催日時	平成30年1月25日(木)午後1時30分～3時30分
開催場所	入間市市民活動センター 活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 庭屋 元子
出席委員氏名	赤羽 英紀 委員 浅見 佳子 委員 逸見 リカ 委員 白井 秀 委員 大島 光恵 委員 久保庭邦子 委員 関根 靖光 委員 庭屋 元子 委員 野口 節子 委員 村田 久也 委員
欠席委員氏名	石井 秀治 委員 今井 美帆 委員 熊木 真知子委員 関根 栄一 委員 田中 一雄 委員
説明者氏名	人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 荻野 勝弘 人権推進課主幹 上原 久雄 人権推進課主任 堀内 香織
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 委嘱状交付 3 部長あいさつ 4 会長あいさつ 5 議 事 (公開) (1)平成28年度第3次いるま男女共同参画プランの評価内容について・・・資料2、資料3 (2)第3次いるま男女共同参画プランの総括内容について ・・・資料4 (3)平成29年度第4次いるま男女共同参画プランの評価方法について・・・資料5、資料6 6 その他 7 閉 会
傍聴者数	なし
配布資料	・会議次第 ・入間市男女共同参画審議会委員名簿 ・資料1 入間市男女共同参画審議会第1回 会議録 ・資料2 平成28年度第3次いるま男女共同参画プラン評価コメント及び総括意見 ・資料3 平成28年度第3次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書(案) ・資料4 第3次いるま男女共同参画プランの総括(案) ・資料5 平成29年度第4次いるま男女共同参画プラン各課評価シート(案) ・資料6 平成29年度第4次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書各課取組一覧(案)
事務局職員 職 氏 名	市民生活部長 田雑 弘章 人権推進課兼男女共同参画推進センター所長 荻野 勝弘 人権推進課主幹 上原 久雄 人権推進課主任 堀内 香織
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 会 議

(1) 開会

(2) 委嘱状交付

(3) 市民生活部長あいさつ

(4) 会長あいさつ〔庭屋元子会長〕

(5) 議事(協議事項)

①本日会議公開の確認

○会議は原則公開、本日の傍聴者なし

②会議録署名委員の決定〔庭屋会長〕

③平成28年度 第3次いるま男女共同参画プランの評価内容について

※事務局説明

・評価部会で作成した審議会意見の決定。

④第3次いるま男女共同参画プランの総括内容について

※事務局説明

・「Ⅲ総括」、「Ⅳ審議委員からの意見等」の題名を事務局で再検討する。

⑤平成29年度 第4次いるま男女共同参画プランの評価方法について

※事務局説明

・事務局(案)のとおり決定。

(6) その他

①次回会議については、審議会改選後に通知することとした。

(7) 閉会

会 議 録 (3)

発言者／(回答者)	発 言 内 容
<p>議 長 (堀内主任)</p> <p>議 員 全 員 議 長</p> <p>村 田 委 員 (上原主幹)</p>	<p>5 議 事</p> <p>(1) 平成28年度第3次いるま男女共同参画プランの評価内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初に、(1)平成28年度第3次いるま男女共同参画プランの評価について、事務局に説明を求める。 ・基本目標、課題、施策の方向ごとに各審議委員から提出してもらったコメントを資料2としてまとめ、各委員の評価コメントを参考とし評価部会の委員が3次評価コメントとして審議会のコメントを作成した。 ・資料3の3次評価について、基本目標1を今井委員、基本目標2を熊木委員、基本目標3を白井委員、基本目標4を赤羽委員、基本目標5を関根靖光委員が作成し、その内容について審議頂きたい。 ・昨年度と同様に資料2、資料3について各担当課へフィードバックし、フィードバックの方法として「入間市人権施策庁内連絡会議」の場を活用していく。また、今審議会で決定した報告書と各担当課で行った1次評価の一覧表を市ホームページ上で公開する。 ・只今の説明に対し、意見はあるか。 ・意見なし。 ・実施状況答申書(案)3次評価について基本目標ごとに内容について、検討を行う。 ・はじめに、「基本目標【1】男女の人権の尊重」の3次評価について質問、意見はあるか。 <p>以下、議長体調不良のため議事進行を事務局で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の見直しが必要とあるが、具体的にどのような見直しが必要かを明示して頂きたい。 ・各課の取組みについて、各課で1次評価を行ったが、学校教育課の評価が前年度と比較してほとんど変わらず、学校教育課の取組みが、実際に男女共同参画の視点に立って実施されているのか、という審議委員の意見があり、その意見を踏まえたうえで今井委員が取組みについて見直しが必要と評価をされたのだと

村田委員	・ 了解した。
関根委員	・ 毎回指摘しているが、男女共同参画社会について小中学校で学習した、と報告があるが、学年・学期・内容・実施回数など、具体的な内容が一切不明であり、また教職員の情報提供を行った、とあるがその内容は、実際に男女平等に関係するものだったのかについても報告書の説明が不十分である。
(荻野課長)	・ 他に意見はあるか。
(久保庭委員)	・ 3次評価の作成について、例年決められた評価委員で行っていたが、今回の評価はとても新鮮な感じで、基本目標1についてもとても分析的で好感をもって見受けられるので、このままで良いと思う。
(荻野課長)	・ 久保庭委員から3次評価に関しては、この通りで良い、という意見が出たが。
委員全員	・ 異議なし。
(荻野課長)	・ 今井委員のコメントは、このまま採用する。
(堀内主任)	・ 続いて基本目標2について事務局より説明する。
(荻野課長)	・ 基本目標2「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進」について3次評価（案）を代読。
(荻野課長)	・ 熊木委員の意見としては、民間に対する働きかけが不十分であるという内容である。
委員全員	・ こちらについて意見はあるか。
(荻野課長)	・ 意見なし。
委員全員	・ 意見がなければ、このまま熊木委員のコメントを採用する。
(荻野課長)	・ 異議なし。
白井委員	・ 続いて基本目標3について白井委員より説明をお願いします。
(荻野課長)	・ 基本目標3「あらゆる暴力の根絶」について3次評価（案）のコメントを読む。
(荻野課長)	・ 白井委員のコメント対して意見はあるか。
委員全員	・ 意見なし。
(荻野課長)	・ 意見がなければ、このまま白井委員のコメントを採用する。
委員全員	・ 異議なし。
(荻野課長)	・ 続いて基本目標4について赤羽委員より説明をお願いします。

赤羽委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標4「政策・方針決定過程への男女の共同参画」について3次評価(案)のコメントを読む。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・赤羽委員のコメントに対して意見はあるか。
関根委員	<ul style="list-style-type: none"> ・情報として、国会の超党派委員会において、国政の男女共同参画を推進するために、各政党に対して議員候補者数の男女比について、目標値の努力義務が課される法案が作られ、今年の国会ではとりあげられず廃案になってしまったが、今後また取り上げられるというニュースがあるので期待される。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・他に意見はあるか。
委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・意見なし。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見がなければ、このまま赤羽委員のコメントを採用する。
委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて基本目標4について関根委員より説明をお願いします。
関根委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標5「推進体制の充実」について3次評価(案)のコメントを読む。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・関根委員のコメントに対して意見はあるか。
委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・意見なし。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見がなければ、このまま関根委員のコメントを採用する。
委員全員	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
(荻野課長)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度いるま男女共同参画プランの評価については、実施状況報告書の通りとする。
(荻野課長)	<p>(2)「第3次いるま男女共同参画プラン」総括意見の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次に、第3次いるま男女共同参画プランの総括(案)について事務局から説明を求める。
(堀内主任)	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議で、第3次いるま男女共同参画プランが平成28年度で計画期間の5年間で終了したことに伴い、「第3次プランの総括」を行い、審議委員から意見をもらうことになった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施状況報告書と同様に評価部会で案を検討し、作成した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4総括(案)の8ページ「IV審議委員からの意見等」については、関根靖光委員の作成による。
	<ul style="list-style-type: none"> ・前回会議資料との変更点について、1点目は各基本目標の指標

<p>(荻野課長)</p>	<p>部分に「男女共同参画に係る市民意識調査」の表を挿入し、2点目は、基本目標ごとに「○基本目標1に係る主な取組み(施策)」を挿入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この総括についても実施状況報告書と同様、担当各課にフィードバックをおこない、市ホームページに掲載し公表する。 ・全体の変更点としてはグラフや表などのデータを挿入し、見える化を図った。 ・審議員からの意見について関根靖光委員よりコメントの説明をお願いします。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事の進め方として、事務局の総括と審議員の総括を一括して行うのか。 ・3次プランの総括についても審議会で内容を詰ったうえで、最終的に関根靖光委員からコメントを頂いた。 ・可能であれば、関根靖光委員のコメントの説明の後に、全体として審議頂きたい。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7ページの「Ⅲの総括」までは、事務局で作成したものなので、一旦ここまで審議会で総括したうえで、次の「Ⅳ審議会の意見等」について、前段と後段と分けて検討したほうが良い。 ・久保庭委員の意見を踏まえて、事務局で作成した前段と、関根靖光委員が作成した後段に分けて検討することで良いか。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 ・事務局で作成した内容について説明する。 ・I施策の実績として、5項目の基本目標に対して全部で144項目の施策を実施し、3次プランの評価として毎年各課による1次評価、担当課による2次評価、審議会による3次評価を実施してきたが、今回それをまとめるというイメージで総括を作成した。 ・方法としては、市民意識調査をベースに達成度を示して7ページ目の総括という形になっている。
<p>(上原主幹) (荻野課長) 久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「Ⅲの総括」について読み上げる。 ・意見等あるか。 ・前回の総括は感想文のようだったが、今回は、行政が出すような文章にまとまっている。

<p>(上原主幹) (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一点だけ、7ページ下から3行目の「参与」については、おかしいという意見を書いたが、今回そのまま残っている。「参与」というのは、市役所の役職で使われる言葉だと思うので、この文章で使われるのは違和感がある。
<p>委員全員 大島委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局で「参与」という表現を「参画」という表現に修正して良いか。 ・異議なし。 ・1ページの表部分、基本目標の「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)について、「の推進」の文字が抜けているので修正をお願いします。
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘のとおり修正する。 ・次に、「IV審議委員からの意見等」について関根靖光委員に説明をお願いします。 ・まず8ページから9ページの2 基本目標1:「男女の人権尊重」まで説明をお願いします。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・該当部分を読み上げる。 ・ここままで意見、質問等あるか。
<p>久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課で作成した部分を「基礎総括」として名づけられているが、「IV審議会委員からの意見等」が上位意見となるということで作成したのか。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局で作成した総括を踏まえて、審議会の3次評価的な立場から「基礎」に対して上位概念という位置づけで作成した。
<p>久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会の意見が、上位概念となる位置づけか。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・その通りである。
<p>久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「基礎総括」の上に何がくるのか疑問に思った。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・完全に対立的な意味ではなく、「基礎総括」を前提とした上で、審議会の総括を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・担当部署の分析自体は、多様な観点から非常によく分析されているが、審議会の意見としては、「基礎総括」を基に立証を行ったほうが良いと思う。
<p>久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・そのことを踏まえると、この文書はスケールが大きく俯瞰した良い文章なので、担当部署の総括を「基礎総括」とし、「IV審

<p>関根委員</p>	<p>議委員会からの意見等」については、言葉を補うなどの位置づけを表現する言葉が必要ではないか。</p>
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私はこれで良いと思う。 ・まず担当課、誠実に総括をやっているということは尊重する。ただ、証明や問題点をもう少し掘り下げるところを私のほうでは、さらに突っ込んでやっている。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでは、よろしいか。 ・異議なし。 ・基本目標1：「男女の人権尊重」について説明をお願いします。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私の総括は、法ごとの理念的な根拠を含めて説明している。それは、つまり役所では当たり前のこととなっていることが、市民が読んでも根拠が分かるように書いている。 ・基本目標1：「男女の人権尊重」について説明を読み上げる。
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この部分に関して、質問等はあるか。 ・特になし。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標2：「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」について説明をお願いします。 ・基本目標2：「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」について読み上げる。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・質問等あるか。 ・特になし。 ・基本目標3：「あらゆる暴力の根絶」について説明をお願いします。
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4 基本目標3：「あらゆる暴力の根絶」について読み上げる。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を説明すると、DV相談については、男女共同参画推進センターで受けており、関根委員も述べているように庁内連携が不可欠であるが、今後より一層の庁内連携の必要性を感じている。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内連携会議を設置し、関係各課で連携を進めているところであるが、配暴センターの設置については、平成34年度までに各市に設置して欲しいという県からの要請がある。しかし、人員の問題や専門性を持った職員が必要となってくるので一朝一夕には進まないと思っている。

<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標4について、質問等あるか。 ・特になし。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標4：「政策・方針決定過程への男女に共同参画」について説明をお願いする。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標4：「政策・方針決定過程への男女共同参画」について読み上げる。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標4については、主に職員意識調査の総括であるが、意見等はあるか。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 ・基本目標5：「推進体制の充実」について説明をお願いする。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標5：「推進体制の充実」について読み上げる。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に後段のところ、「センターにどのような事業を期待するか」についての項目は、5年前の調査と変わらないが、この辺りが、センターの認知度を上げるためのキーファクターになってくるのではないかと考える。
<p>委員全員 久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標5について、意見等はあるか。
<p>委員全員 久保庭委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最後に全体的な意見として改めて申し上げるが、8ページの「IV 審議会委員からの意見等」のタイトルは、一個人の意見としての感覚であると捉えられるので変えるべきだと思うが。 ・関根委員の作成した部分を皆さんが、了承するというのであれば、「審議委員の総括」のようなタイトルに変えたほうが良いと思う。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・また、14ページの下から3行目「活動に邁進」について、行政がおこなっていることなので「施策の邁進」などの言葉に変えたほうが自然であると思う。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よくある言葉としては、審議会からの付帯意見とすることもあ
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若干保管するという程度のものではなく、意識調査を分析し、かつ歴史的背景を解説し、しかも展望も明らかにしている訳であるからもっと広い意味の言葉が必要ではないか。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心配なのは、次回以降の人が審議会委員からの意見ということであれば、意見も出ると思うが、審議会からの総括となると、

	<p>これ以降の人が総括しなければならなくなる。(意見が出しづらくなる。)</p>
<p>久保庭委員 (田雑部長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回はこれで終結するので、今回どうするかということで良いと思う。
<p>久保庭委員 (田雑部長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会で皆さんに内容を確認いただいているので7ページの総括が審議会からの総括になると思う。
<p>久保庭委員 (田雑部長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・そうすると関根委員が言う「基礎総括」とは、意味合いが違うと思う。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「基礎総括」というのは、各課の基礎総括であり、7ページの総括が「基礎総括」という訳ではないと思う。
<p>関根委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前の方の分析を含めて具体的に総括と言っている。つまり責任をもって事務局で作成したものをまとめたものが、最後の総括のことで、それに対して審議会では、分析して総括しているということです。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どういった表現が適切なのか、「IVの審議会委員からの意見等」のタイトルに関しては、事務局で再考させてもらいたい。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・また、14ページ下から3行目の「活動の邁進」を「施策の邁進」で良いか。
<p>久保庭委員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「施策を推進」にして頂きたい。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「活動に邁進」を「施策を推進」に変更して良いか。 ・異議なし。
<p>委員全員 (荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次プラン総括に関しては、以上で議事は終了する。
<p>(荻野課長)</p>	<p>(3) 第4次いるま男女共同参画プランの評価方法(案)について</p>
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次に、第4次いるま男女共同参画プランの評価方法(案)について事務局から説明を求める。
<p>(上原主幹)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議での審議委員の意見を参考に、事務局において資料5「第4次いるま男女共同参画プラン 各評価シート(案)」を作成した。
	<ul style="list-style-type: none"> ・当該シートは、各担当課が実施する1次評価となり、「第3次いるま男女共同参画プラン」との評価方法の違いは、資料5の「前回評価方法との変更箇所」及び「変更理由」を参照。

<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料6「平成29年度第4次いるま男女共同参画プラン実施状況各課取組一覧(案)」については、各担当課がおこなった1次評価を「施策の方向」ごとにまとめたものになる。 ・「男女共同参画担当による2次評価・事務局コメント」及び「審議会による3次評価・審議会コメント」については、第3次プランの評価と同様、基本目標ごとに評価するものとなっており、実際には一覧に記載するものではなく実施状況報告書に記載するものと考えている。 ・第4次プランの実施状況報告書の書式については、今回審議し新しい評価方法を基に事務局で案を作成し、来年度の審議会で考えていきたい。 ・説明についての質問・意見はあるか。 ・前回の審議会で意見を頂き、評価の内容をもう少し細かく見てこのような様式となった。 ・評価の基準になるものについてはある程度拾えていると思う。
<p>久保庭委員 (上原主幹)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的な完成形がイメージできないが。 ・資料5については、各課の取組みを評価するシートとなっており、各課の1次評価をとりまとめたものが、資料6となっている。 ・最終的には、各課で評価したものを取りまとめて実施状況報告書を作成するが、報告書の様式については、評価方法が決まらなないと作成できないので、評価する内容を検討頂きたい。
<p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的には、冊子形式になると思うが、それぞれ各課が評価たものを担当課による2次評価を行い、最後は審議会での3次評価を行うことを考えている。
<p>久保庭委員 (上原主幹)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各課の評価を集計するにあたり、仕事が増え負担になったり、時間がかかったりする心配はないのか。 ・今回は「取組み」ごとの評価ではなく、基本的には「施策の方向」ごとに評価し、「主な取組み状況」についても評価してもらうが、各課が行っている取組みの中でも重点的に取り組んでいるものを挙げてもらい、その施策にあった内容で評価する方法に変更した。
<p>関根委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで、各課の評価は、実績と評価点及び今後の展望というこ

<p>(上原主幹)</p>	<p>とだったが、今回はPDCAサイクルの流れができており、方法論がはっきりしているということは、非常に良いのではないかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「施策の方向」で平均を出すという話が前はあったと思うが、今回は、平均点で表すのではなく、それぞれの課が実施した内容を自己評価するということになるのか。 ・資料5のシートを例に、全ての課で「施策の方向」ごとに各課の「重点的な取組み実績」を評価して頂き、「施策の方向」ごとに担当課で評価点数を入れて頂く。各課で出した点数を合計して、第3次プランと同じような形で評価の平均点を出す。
<p>関根委員</p> <p>(上原主幹)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・審議委員の手元には、資料5のシートが無く平均点だけ出てくるのか。 ・まず資料5の評価シートで該当している課が自分の取組みの状況の評価し、それを取りまとめて一覧にしたものが資料6になる。 ・評価方法として、「主な取組」について取組み状況の評価し、次に、「重点的な取組み実績」については、実際に取組んだ内容を具体的に記載し、その取組みについて男女共同参画の視点で取組んだのかをチェックして、実際にその取組みは効果があったのかどうかについて、点数をつけ平均点を出す形でとなる。
<p>関根委員</p> <p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特筆することは、今まで各課では漠然と、評価を出してきていたが、男女共同参画に対する配慮点の項目が加わったことで、各課の取組みについて、男女共同参画に関係するのかが明確になったということである。 ・補足すると、男女共同参画の配慮項目について、3項目のチェック項目があるが、それ以外でも独自におこなっている点であれば、その他特記事項に個別に記載することもできる。
<p>久保庭委員</p> <p>(上原主幹)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何か参考にしたものはあるのか。 ・前回の審議会の意見や各自治体の評価方法を研究し、どのようにすれば評価しやすいかを考え作成した。
<p>久保庭委員</p> <p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やってみれば良いのではないか。 ・他に意見等はあるか。
<p>委員全員</p> <p>(荻野課長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 ・第4次プランの評価方法については、まずこの方法で実施すると

<p>委員全員</p>	<p>うことで良いか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議録の作成については、要点筆記とする。 ・性的マイノリティの窓口開設についての説明。 ・LGBT公開シンポジウム開催案内。 ・男女共同参画審議会の任期、公募、団体推薦についての説明。 <p>5 閉会</p>
<p>議事の内容を末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成 30年 3月 20 日</p> <p>会 長 <u>庭屋 元子</u></p> <p>委 員 <u>関根 靖光</u></p>	

